

平成 27 年 7 月 29 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題：がん患者の死に至る臨床像に関する研究

研究責任者：藤田保健衛生大学 外科・緩和医療学講座 教授 東口高志

研究目的と方法：

本研究では、当院および関連施設の緩和ケア病棟でお亡くなりになられた終末期がん患者さま当を対象とし、患者さまの死後にカルテ記載などから終末期にどのような症状を認めたかを検討します。本研究により、今後、事前に出現しうる症状を予測して予防策を取り、患者さまの苦痛を緩和してより良い医療に繋がりたいと考えています。

患者さま個人が絶対に特定できないようプライバシー保護には十分に配慮致します。

本研究の対象になられる方のご家族で、患者様のデータの利用を除外してほしいと希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。除外のお申し出により不利益を被ることは一切ありません。

問い合わせ先：

藤田保健衛生大学 外科・緩和医療学講座

担当者：三吉彩子

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-2111

e-mail: pallia-1@fujita-hu.ac.jp